

一般質問 町政を問う6人が登壇！



丸山 康夫 議員 ——— 8P

- ◆交通弱者への支援強化を
- ◆町の職員採用と育成方針は
- ◆学校プールの集約化を

高橋 紳章 議員 ——— 9P

- ◆次世代の子どもたちが
住みやすく安心して遊べる環境とは
- ◆平成地区の代替広場は

入江 政行 議員 ——— 10P

- ◆プラごみを資源化へ

安川 禎幸 議員 ——— 11P

- ◆福岡県で一番高い
後期高齢者一人当たりの医療費への対策は

鳴海 圭矢 議員 ——— 12P

- ◆コロナ第7波から命と健康を守れ
- ◆インボイス導入に対する町の対応は

平野 龍彦 議員 ——— 13P

- ◆通学路交通安全緊急対策の合同点検
の実施内容は

一般質問とは定例会で行われ、議員が町政全般について、町長などの執行機関の考え方や方針などを問いただすことです。

四王寺県民の森 百間石垣周辺の紅葉

福岡県立四王寺県民の森は、紅葉シーズン真っ盛りとなっています。

手軽なハイキングコースもあり、史跡散策をしながら紅葉狩りをお楽しみください。

録画配信を開始しました 各議員の質問のようすを動画でご覧いただけます

交通弱者への支援強化を ～運転免許証返納を 推進するための支援策は～



丸山 康夫 議員



録画配信はこちらから ▶

答 来年度予算に反映させたい

問 高齢ドライバーが引き起こす交通事故は大きな社会問題となっており、交通網が発達している都心部でさえ運転免許証の返納が進んでおらず、痛ましい交通事故が繰り返し起きています。

答 当町の高齢ドライバーの人数は。

答 危機管理課長
70歳以上の運転免許証の保有数は、4059人、75歳以上で見ると1555人となっている。

問 当町で高齢ドライバーやその家族に対して意識調査を行ったことはあるか。

答 危機管理課長
当町で意識調査を行ったことはないが、警視庁が平成27年に行った調査では、自主返納をためらう理由として、「車がないと生活に不便をきたす」とあり、移動手段に関する支援が必要と感じている方が多いという結果が出ている。

問 近隣で運転免許証返納者に対する支援を行っている自治体はあ

答 危機管理課長

志免町、粕屋町、篠栗町では、70歳以上の方に1人1回限りで5000円のICカードを交付。

須恵町では、75歳から85歳までの方に4万円相当のIC乗車券を交付。

問 当町では運転免許証の返納者に対し、どのような支援を行っているのか。

答 危機管理課長
現在は直接的な支援は行っていないが、2月から運行される「オンデマンドバス」の導入に合わせて、運転免許証返納者に対して、1回限り1万円のカーポンを付与することが決まっている。



2月から導入される「オンデマンドバス のるーと」

問 2月から「オンデマンドバス」の「のるーと」が運行されるが、交通弱者への配慮、特に経済的な支援が足りていないと思う。

答 こどもみらい課長
現在は支援を行っていないが、子育て世代にとって交通移動に関する困り事が潜在化していることは十分に考えられる。

問 子育て世代を含む交通弱者への支援は欠かせないものだと考えるが、今後の方針は。

.....
町の職員採用と育成方針は
.....
「計画的な職員採用と待遇改善で離職者の減少を」
.....
学校プールの集約化を「課題山積みのプール授業の改善を」



高橋 紳章 議員



次世代の子どもたちが 住みやすく 安心して遊べる環境とは

答 公園整備に向け 引き続き調査研究を行う

◀ 録画配信はこちらから

問 宇美南町民センター裏の芝生広場を子どもの遊び場として活用できないか。

答 社会教育課長

一般開放に向けて、本年12月の定例会に条例改正案等を付議するよう調整しており、可決されれば令和5年4月から毎週日曜日に一般開放を実施する予定。

問 宇美総合スポーツ公園の使用状況は。

答 社会教育課長

令和3年度は、県ラグビー協会主催の試合や土日祝日のサッカー大会等に使用されたことにより、利用者数は伸びている。

また、毎週土曜日は宇美町緑のグラウンド開放事業として、芝生がある施設を子どもたちに無料開放している。

問 総合スポーツ公園の照明の整備状況は。

答 社会教育課長

水銀灯の製造は終了

しており、LEDに変更しなければならぬ。試算では2千万円（108基分）を超える事業費が必要になる。

発光量の違いによる

照明器具の削減やレンタル等の手法の検討に加え、施設の長寿命化計画を踏まえた議論を進めていく。

問 林崎公園の遊具周辺の定期的な草刈りや清掃、ベンチ等の設置を行い、憩いの場所として整備できないか。

答 都市整備課長

園内の除草、清掃を年8回、草刈りを年2回、中低木の剪定を年1回実施している。

また、園路が劣化し、散歩やランニングがしにくい状況だったため、令和3年度に路面改修を行った。

ベンチ等の設置については、他の公園で利用しなくなったパーゴラ・ベンチを仮設置し、利用状況を見て、今後、

改修の参考にした。

.....
平成地区の代替広場は

問 都市計画道路志免宇美線の拡張工事再開に伴い、使用できなかった平成地区広場の代替地確保の進捗状況は。

答 都市整備課長

令和3年6月に平成自治会より代替広場確保の要望書が提出されている。

周辺に代替可能な土地が見当たらず検討していく中、辻荒木、馬場、上河原の各自治会および辻荒木シニアクラブの連名で宇美2丁目の町有地開放の要望書が提出された。

この町有地が平成地区に比較的近い立地条件であるため、共有して使用できないか両者に相談している。

答 管財課長

この町有地を公園広場として整備するため、整備内容を地元自治会と調整している。

順調に進めば、本年10月下旬に農地転用の申請を行い、12月定例会で整備工事に係る補正予算を計上し、来年4月の供用開始を目指している。

問 親子が安心して遊べる環境の整備に今後どう取り組むのか。

答 町長

町が保有している公共施設数カ所の整備について、補助金の活用を含め、調査研究するよう指示している。

私がやりたい政策の一つであり、町民ニーズの高いことも承知している。あらゆる選択肢をもって調査研究を続けていく。

プラごみを資源化へ



入江 政行 議員



録音配信はこちらから ▶

答 宇美町・志免町で慎重に協議を重ね、処理の流れ等を調査研究していく

問 プラスチック資源循環促進法が本年4月1日より施行された。また、2050年カーボンニュートラルの実現や、新たな海洋汚染をゼロにする取組など、プラスチックをとりまく様々な環境問題に対応していくには、プラスチックの資源循環を加速し、循環型社会へ移行していくことが必要である。

答 環境農林課長
平成21年4月から容器包装プラスチック法に基づき、容器包装プラスチックでリサイクルマークがついたものは月2回収集し、リサイクルセンター「エコル」で選別・圧縮梱包の二次処理を行い、リサイクル業者へ引き渡している。一方、リサイクルマークのないプラスチック製品ごみは、可燃ごみとして収集している。

問 日本では今まで、廃プラスチックのほとんどを「有効利用」と称して燃やし(サーマルリサイクル)エネルギー回収⇨熱回収⇨単純焼却している。

自治体に廃プラスチックを燃やす「ごみ発電」が奨励されており、プラスチックの焼却はダイオキシンや化学物質等の有害物質の発生源となっている。

このため、廃プラスチックごみを焼却することは、温室効果ガス(CO2)を増やすことになり、これは許し難いと思う。

当町では、CO2削減の取組を考えているか。

答 環境農林課長
CO2削減のため、環境省が推奨しているゼロカーボンアクション30、エネルギーの節約や省エネ住宅の推奨、CO2の少ない交通手段の選択、食品ロスの削減など推進し、行政、町民、事業者と一体となつ

てCO2排出量の削減を目指していきたいと考えている。

問 福岡県大木町は、プラスチックごみを収集後、油化して燃料化し、公共施設のボイラー等に利用している。

そのほか、鹿児島県大崎町は、自治体別一般廃棄物のリサイクル率日本一を14回達成し、2020年度リサイクル率83.1%。さらに、2030年までに、使い捨て容器の完全撤廃、脱プラスチックの実現を目標としている。

当町では、6月にゼロカーボンシティ宣言を行ったが、町として脱炭素に関して、具体的に考えているのか町長の見解を。

答 町長
今回は、町民一人一人が地球温暖化の危機的な状況を自らの問題として認識し、持続可能な社会の実現に向けた脱炭素やSDGsの視点

を日々の生活に取り込むきっかけとして、ゼロカーボンシティ宣言を行った。

来年度の国の補助金希望調査に手を挙げています。また、ゼロカーボンシティに向けて、各種企業から事業者提案等を受けている。あらゆる主体と共有し、連携協力しながら、脱炭素社会の実現に向けて行動を加速させていく。

●ボトル類
●トレイ(成型容器)類
●カップ・パック類
●袋・ラップ類
●その他

プラマークが目印です。

宇美町は「ゼロカーボンシティ(うみ)」を宣言しました

情報は
こちらから



安川 禎幸 議員

福岡県で一番高い 後期高齢者一人当たりの医療費 への対策は

答 効果的な対策を検討し 進めていく



録画配信はこちらから

問 当町の後期高齢者医療費一人当たりの推移は。

答 住民課長

令和2年度は136万円です。県で一番高く、2位の自治体とは11万円の差があります。

ここ10年間では平成25年を除いて県で一番高い。

問 75歳以前に加入する国民健康保険一人当たりの医療費の状況は。

答 住民課長

令和2年度は38万円です。県下60市町村中38位。年齢階層別では、0歳～64歳は28万円、65歳～69歳は44万円、70歳～74歳は56万円となり、年齢階層が上がるにつれて医療費が上昇している。

問 年齢が上がるにつれて医療費が上昇する要因は。

答 健康福祉課長

総医療費に占める割合は入院62%、外来

38%で、入院の割合は県で4番目の高さとなっています。

入院医療費は、6カ月以上の長期入院の割合が県で一番高く、総医療費の20%を占めている。

また、1件当たり80万円を超える高額医療費や人工透析の割合も県平均より高く、重症化した状態で医療にかかることが医療費上昇の要因である。

問 後期高齢者医療費の約8%が町の負担。高齢化の進行により財政負担が増加するのではと危惧している。

答 財政課長

令和3年度の決算では、後期高齢者医療療養給付費は4億7273万円、決算に占める割合は3.2%で糟屋地区で一番高い。

令和6年度は3年度と比較して10.9%増

加すると推計している。

問 医療費対策の現状は。

答 健康福祉課長

生活習慣病予防のため、妊娠前から就学前までを担うこともみらい課、学童期を担う学校教育課、成人期から高齢期を担う健康福祉課、国保・後期の給付を担う住民課、これら各課が共通の思いで取り組んでいる。

今後、各課の取組を共有することや効果の検証等を定期的に実施し、連携を強化したい。

問 さまざまな取組が成果として現れていないため、抜本的な対策の見直しが必要と考える。

答 若手職員や保健師等の専門職を含む「医療費適正化のプロジェクト」をつくり、住民にも分かりや

すい目標を設定するなど、従来とは違う取組を期待する。

問 町長が掲げる「保健・福祉が充実したまちづくり」についての考えは。

答 町長

2040年を境に全人口に占める75歳以上の人口割合が上昇していくため医療費対策が必須である。

「保健・福祉が充実したまちづくり」を実現するためにも生活習慣病の発症および重症化の予防に重点的に取り組むべきと強く考えている。

5年先、10年先を見据えた効果的な対策を検討し進めていく。



コロナ第7波から 命と健康を守れ

答 ワクチン接種促進と 感染予防に全力で取り組む



鳴海 圭矢 議員



録画配信はこちらから ▶

問 新規感染者数をできるだけ抑制するため、希望者にはいつでもどこでも何度でも受けられる、無料のPCR検査体制の抜本的強化が必要ではないか。

答 健康福祉課長
福岡県内では無料の検査場を569カ所設置している。糟屋南部3町では4カ所、うち宇美町は1カ所設置されており、どこでも利用できる。また、濃厚接触者でなくとも感染の不安がある方で、希望者を対象にPCR検査または抗原検査を実施する体制を整えているところである。

問 4回目のワクチン接種が、速やかに受けられる体制は取られているのか。

答 健康福祉課長
60歳以上の方については、接種可能日の前日に接種券を発送し、事前に案内している。予約はコールセンター

予約はコールセンター

またはインターネットで行うことができる。電話回線は現在十分に確保しており、つながらないという苦情はほとんどない。ファイザー社、モデルナ社の新ワクチンを合わせるとワクチン量の確保は十分であるといえる。

問 感染リスクの高い場所や場面について、具体的にわかりやすく示すなど、町民が感染から身を守る上で有効で的確な情報提供を行うべきではないか。

答 健康福祉課長
町のホームページに、新型コロナウイルスとワクチン接種の2つのポータルページを設置している。また厚労省や県のホームページをリンクして周知をしている。

町民からの幅広い相談に応えるために、相談体制を拡充する必要があるのでないか。

答 健康福祉課長
所管が粕屋保健所となっているが、問い合わせや相談が集中して電話がつながらない状況である。町にも多くの相談が寄せられており、健康福祉課の健康長寿係で対応している。

問 これから年末にかけて人の出入りも多くなるかと思うが、どう対応しているのか。

答 町長
基本的対策の全体的な方針は以下。
① 医療提供体制強化
② ワクチン接種促進
③ 治療薬の確保
④ 感染防止策
町でできることはワクチン接種と感染予防であり、国の基本方針にのっとり、ワクチン接種、感染予防に今後も全力で取り組んでいく。

策を講じていくのか。

答 町長
基本的対策の全体的な方針は以下。
① 医療提供体制強化
② ワクチン接種促進
③ 治療薬の確保
④ 感染防止策
町でできることはワクチン接種と感染予防であり、国の基本方針にのっとり、ワクチン接種、感染予防に今後も全力で取り組んでいく。

無料

宇美町 新型コロナウイルス オミكرون株対応ワクチン接種のご案内

このお知らせが届いた時点で、予約できます。予約の空き状況は、Web予約システムやコールセンターでご確認ください。

※ 新型コロナウイルスワクチン接種は強制ではありません。接種による感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について理解し、同意の上で接種を受けていただきます。

○対象者 1・2回目接種を終えた、12歳以上の方

○ワクチンの種類 **ファイザー社製**(12歳以上)
モデルナ社製(18歳以上)

○接種可能な時期 前回(2・3・4回目)接種日から**5か月経過後**から(10月下旬に、「3か月経過後」からに見直される予定です)

接種回数
オミكرون株対応ワクチンの接種は、現時点では一人一回の実施となっています。

接種会場等

※ 接種会場(集団・個別医療機関)や日時は、予約システムやコールセンターでご確認ください。

※ 接種会場(集団・個別医療機関)は、都合により終了したり、新たに追加になることがあります。ご了承ください。

※ 宇美町ホームページでお知らせいたしますので、ご覧ください。

※ 日時、枠数は、状況を見て随時調整しています。一旦予約枠が埋まってしまっても、枠数が増えたり、キャンセルで空くこともあります。

宇美町以外での接種を希望される場合

かかりつけの医療機関など、宇美町以外の医療機関等で接種を希望される方は、**医療機関の所在する市町村**にお問い合わせください。

市町村によって要件や予約方法が異なりますので、よくご確認ください。

なお、接種券等は宇美町のものを使用します(転出した場合は転入先のものを使用してください)。



平野 龍彦 議員

通学路交通安全緊急対策の 合同点検の実施内容は

答 町の合同会議で検討する



録画配信はこちらから

問 国は通学路の交通安全緊急対策を求めてきたが、教育委員会を主軸とした通学路安全対策合同会議(合同会議)における合同点検の危険箇所数は。

答 学校教育課長

危険箇所は計14カ所あり内訳は以下。

- 宇美小学校 4カ所
- 原田小学校 5カ所
- 桜原小学校 2カ所
- 井野小学校 1カ所
- 宇美東中学校1カ所
- 宇美南中学校1カ所

問 宇美東小学校区と宇美中学校区の危険箇所はゼロである。通学路は変更していると思われるので、合同会議を年2回に増やすべきでは。

答 学校教育課長

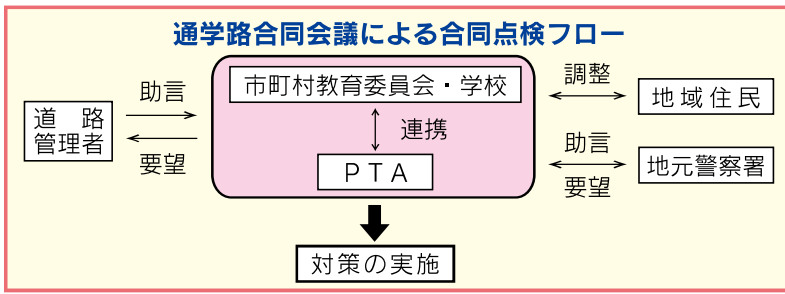
合同会議の開催数を増やすことは、今後、必要であれば考えたい。

問 国が示す合同点検フローでは、都市整備課に要望された通学路

の危険箇所情報は、教育委員会に助言することになっているのでは。

答 都市整備課長

今後、通学路の危険箇所情報は、合同会議へ情報提供する体制も考えていく。



問 貴船4丁目にある危険だと思われる通学路は、車と歩行者を分

ける白線が消えているが、合同点検の危険箇所にすべきでは。

答 学校教育課長

学校と協議し、次の合同会議に提案したいと考えている。

問 貴船4丁目の危険だと思われる通学路で、車と歩行者を分ける白線の表示に対する安全対策をすべきでは。

答 都市整備課長

今後、上下水道工事を予定しているため、併せて白線等の施工を考えた。

問 西鉄バス宇美営業所前付近の通学路はガードレールもなく、白線も消えているなど危険だと思うが、合同点検の危険箇所にするべきでは。

答 学校教育課長

学校と協議し、合同会議に提案するよう働きかける。

問 宇美営業所前付近

の危険だと思われる通学路について、道路管理者として、安全対策をすべきでは。

答 都市整備課長

白線については、早期に施工するよう検討を進める。

そのほか危険だと思われる箇所については、合同会議で協議いただきたい。

また、有効な対策については、警察署とも協議していきたいと考えている。

通学路安全対策 合同会議とは

通学路の安全確保に
関して、町、粕屋警察署、
町内小中学校、そのほか
関係機関により、合同
会議を年1回実施し、
危険箇所や対策内容を
検討し、通学路安全プロ
グラムを策定する。

路口情報
学ブから
通安のこ
町交は
「宇美」
「宇美」
「宇美」
「宇美」